

## 環境研究総合推進費 令和7年度中間評価個票

研究課題番号	3-2402
研究課題名	リチウムイオン電池のさらなる普及を見据えた資源循環システムの安全性と資源回収性の確保
研究実施期間	2024（令和6）年度～2026（令和8）年度
研究代表機関名	国立環境研究所
研究代表者名	寺園淳

### 1. 評価結果

評価ランク：S

### 2. 委員の指摘及び提言概要

近年、社会的に大きな問題となっているリチウムイオン電池（LIB）の発火防止や資源リサイクルに関して、実験的、解析的な検討が充実しており、資源循環システムの安全性と資源回収性の確保に向けて多くの科学的知見や社会実装に向けた成果が得られている。LIBの発火性や事故検証に関しては、実際の廃棄物処分場などを用いた観測結果は極めて貴重な研究データであり、発火等を防止するための技術の開発、さらには安全な装置設計の提案が可能である。発火しやすい充電容量や充電電力などの具体的な知見が得られており、廃棄物行政への直接的な適用が期待できる。資源循環に関しては、廃LIBの国内におけるマテリアルフローが明確化されているが、今後はリサイクルの促進や安全な製品設計にあたっての知見にも期待する。研究成果のマスコミ等への公表は活発であるが、今後は学術論文として積極的に発表していただきたい。